

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「このみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	保育サービス充実事業(No.17)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	子ども・子育て支援給付経費	99.1	A
02	百合が丘保育園運営事務経費	93.8	A
03	百合が丘保育園維持管理経費	96.4	A
04	私立幼稚園教育推進事業	96.1	A
05	幼稚園・保育園連携事業	-	A
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・増加する保育ニーズに対応するため、保育所の受入人数を確保する必要がある。 ・公立保育園を新規建設する場合は、国庫や県費の補助制度がない。 ・百合が丘保育園の老朽化。 ・私立幼稚園の新制度の移行について見極める必要がある。 ・保育士の不足。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
説明	平成28年4月1日では、みちる愛児園駅前ナーサリーの開所により、待機児童は0となったが、平成29年4月1日では、待機児童が発生している。 各私立幼稚園では、特色ある幼児教育が行われている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	引き続き民間保育所、私立幼稚園を支援するとともに、待機児童対策として民間活用による保育所の整備など、保育の受け入れ確保に取り組む。 また、百合が丘保育園の老朽化に伴い、必要に応じた維持管理をする。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	増加する保育ニーズに対応するための保育提供体制の確保に取り組む。						

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「このみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	地域子育て環境づくり事業(No.18)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	子育てサロン運営事業	95.4	A
02	子育て支援対策事業	-	C
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロンの山西小学区への設置が、検討課題となっている。 ・新たな子育て支援施設の整備は、町全体の施設や土地利用の調整が必要である。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
説明	子育てサロンは子育て世代及び親子の交流の場となっている。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施
<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	今後も交流の場の確保のため、子育てサロンの運営を継続する。 施設整備は、公共施設再配置計画等を考慮しつつ、方向性を見出していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施
<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	公共施設再配置計画を念頭に置きつつ、子育てサロンとして機能及び趣旨を継続し、運営する。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	親育ち推進事業(No.19)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	そだれん普及事業	3.6	D
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・ライセンスの問題から、「そだれん」の名称及び内容が全国的に行えなくなった。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	D
	説明	「そだれん」のライセンスの契約更新が出来なくなったため、「そだれん」の名称や内容について行うことが出来ないため、今後は、児童相談事業の中で「子育て講座」を実施する予定

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	「そだれん」に代わるものとして児童相談事業の中で「子育て講座」を実施する。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	「そだれん」に代わるものとして児童相談事業の中で「子育て講座」を実施する。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	子育て家庭への支援(No.20)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	小児医療費助成事業	84.5	A
02	児童手当支給事業	98.5	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・小児医療費助成について、対象年齢や所得の制限等が各市町村においてバラバラである。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
説明	平成27年10月より、中学3年生まで小児医療費の助成対象を拡充	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	今後も引き続き小児医療費の助成を実施していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	今後も引き続き小児医療費の助成を実施していく。						

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	要支援児童への対応(No.21)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	児童相談事業	89.2	A
02	ひとり親世帯関係経費	95.5	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童相談の件数の増加 ・児童虐待は各家庭の事情が違い、簡単には解決できない案件が多い。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
説明	児童虐待の早期発見、早期対応のためにも、要保護児童対策地域協議会の活動や、児童相談員の配置は有効である。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施
<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	児童虐待の早期発見、早期対応を図るとともに、ひとり親家庭への支援に取り組む。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施
<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	情報共有等、関係機関と連携し、児童虐待の早期発見、早期対応を図るとともに、ひとり親家庭への支援に取り組む。		

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	地域子育て推進事業(No.22)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	地域子育て支援事業(ファミリーサポートセンター、コミュニティ保育)	93.3	A
02	一時預かり事業	86.0	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のライフスタイルの多様化に対する対応 ・利用希望者の増加に伴う、まかせて会員の確保(ファミリーサポートセンター) ・利用ニーズに伴う、保育士の確保(一時預かり) ・長時間の預かりの増加 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	ファミリーサポートセンター(ファミサポ)の制度が定着してきている。 栄通り子育てサロンと百合が丘保育園の2ヶ所で一時預かりを対応している。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	一時預かり受入体制を充実させ、身近な地域における子育て支援の更なる充実を図っていく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	ファミリーサポートセンターのまかせて会員数の増加を図り、子育てしやすい社会に取り組む。						

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	子ども育成課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保 2 環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信 2-2 子育てと仕事の両立の推進
分野別方針	2 子育て・子育て、教育
実施計画事業	放課後児童対策事業(No.22)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	学童保育所維持管理経費	100.0	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化、共働き世帯の増加に伴い、学童保育所の利用希望者も増加しているため、受入体制の確保を行う必要が出てくる。 ・保護者会が各学童を運営していたため、仕事と学童の運営を行っている状況で、保護者の負担が非常に大きかった。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	学童保育所の運営を民間委託する方向で保護者会と話し合い、平成29年4月より、社会福祉法人に委託することとなった。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年4月より、学童保育所の運営について、社会福祉法人に委託を実施						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	委託している社会福祉法人と連携を密にすることにより、保護者ニーズに対応する。						